

野菜洗浄室内で清掃作業の際、塩素ガスが発生



【発生場所】

野菜洗浄室内の殺菌水生成装置。

【被災原因】

殺菌水生成装置内の容器から次亜塩素酸ナトリウムを取り出し、洗浄室の壁、機器等についたカビを除去後、余った次亜塩素酸ナトリウムを容器に戻す際に、誤って隣の塩酸の容器に入れ、塩素ガスが発生。

【被災状況】

塩素ガス発生による退避、処理時に気分が悪くなる者はいなかったが、作業員が帰宅後、気分が悪くなり、救急搬送。

【対策】からの抜粋

[4] リスクアセスメントを実施し、リスク低減措置を実施すること。



～理研計器からのご提案～

リスクアセスメント実施の結果、ガスの発生が予見される環境や作業がある場合、リスク低減措置に加え、ガス検知警報器で安全確認をしながら作業されることを、お勧めいたします。